

～更なる拡大と成長への確実な一歩～

海外展開と新製品開発で営業利益を1.7倍に

2001年5月18日

三井化学株式会社

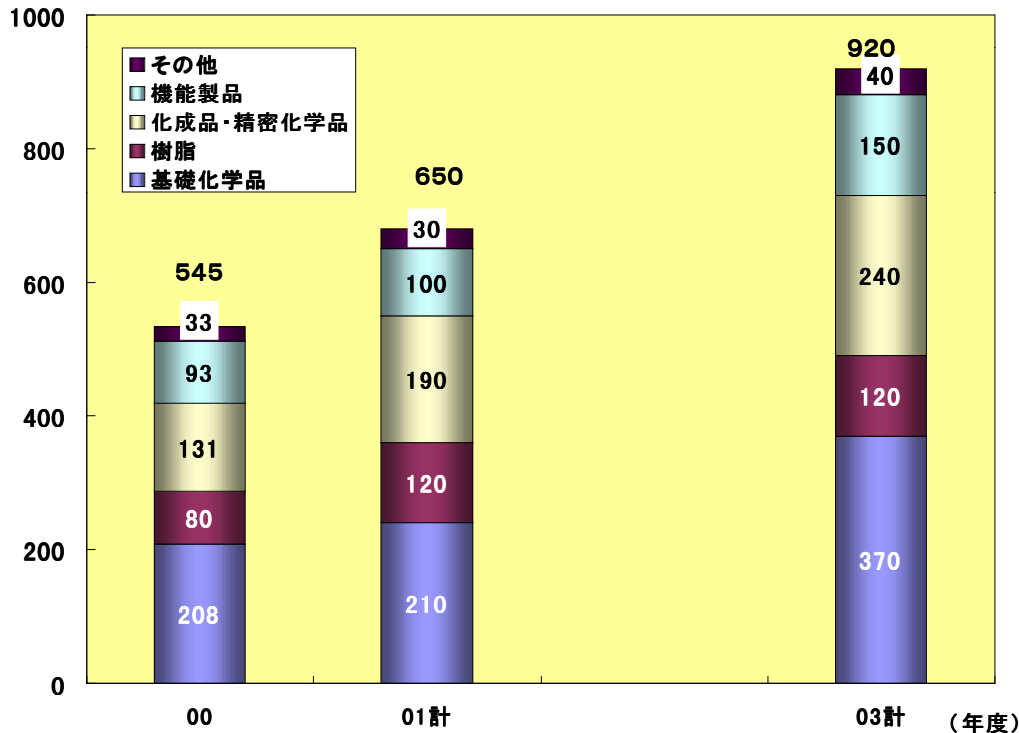
目 次

- ◆成長のカギは海外展開と新製品開発 3
- ◆石化・基礎化学品は海外生産を3倍増、機能性材料は輸出で拡大 4
- ◆石化・基礎化 アジア生産拠点を続々立ち上がり、収益拡大に貢献 5
- ◆新製品パイプラインを拡充、市場投入を加速！ 6
- ◆新製品投入により限界利益を拡大 7

成長のカギは海外ビジネスと新製品開発

セグメント別内訳(営業利益)

(億円)



成長に向けての施策

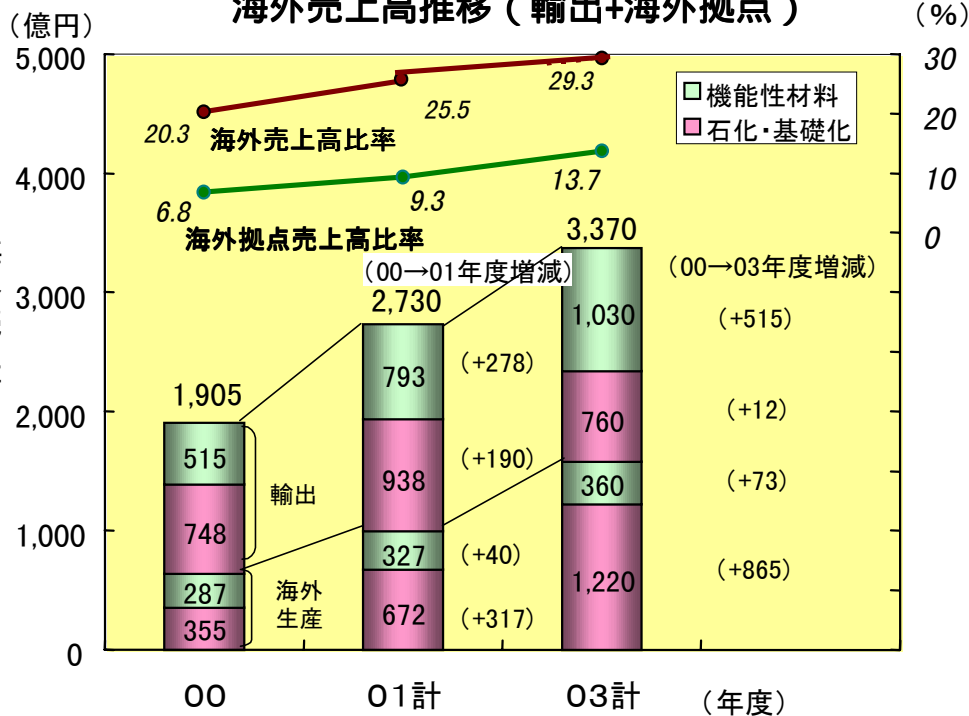
◆海外ビジネスの拡大

◆新製品の市場投入

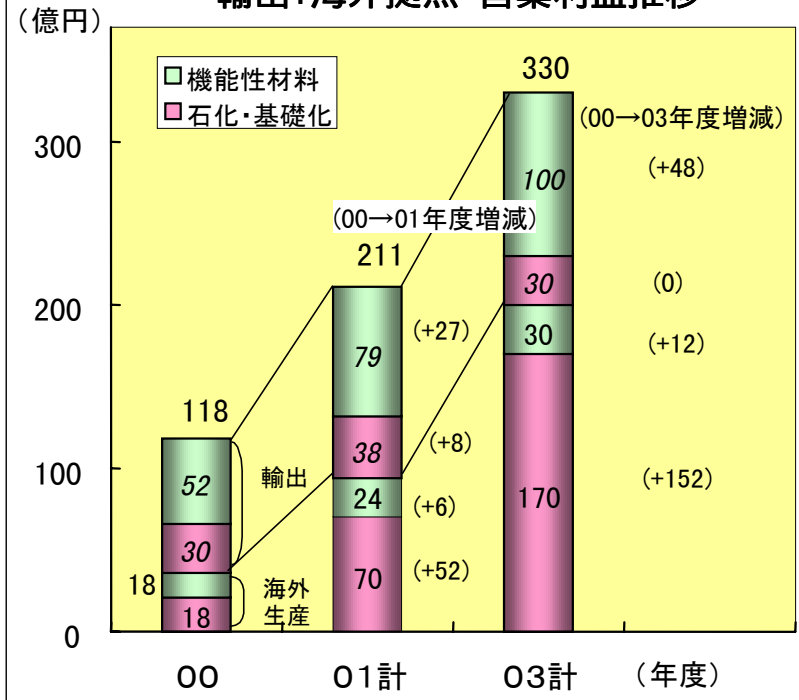
◆市況変動に打ち勝つための取り組み
・合理化による競争力強化
・樹脂事業の価格是正と非汎用製品の拡大

石化・基礎化学品は海外生産を3倍増、機能性材料は輸出で拡大

海外売上高推移（輸出+海外拠点）



輸出+海外拠点 営業利益推移



◆海外展開を推進し、全社収益拡大を牽引する。

03年度 (対00年度比)
 海外売上高3,370億円 (+1,465億円)
 対全社売上高比29% (+9ポイント)
 海外拠点売上高比率 13% (+7ポイント)
 営業利益 330億円 (+212億円)

◆石化・基礎化学品分野

輸出から現地生産へのシフトを加速し、海外拠点売上高比率を高めると共に、利益増大を図る。

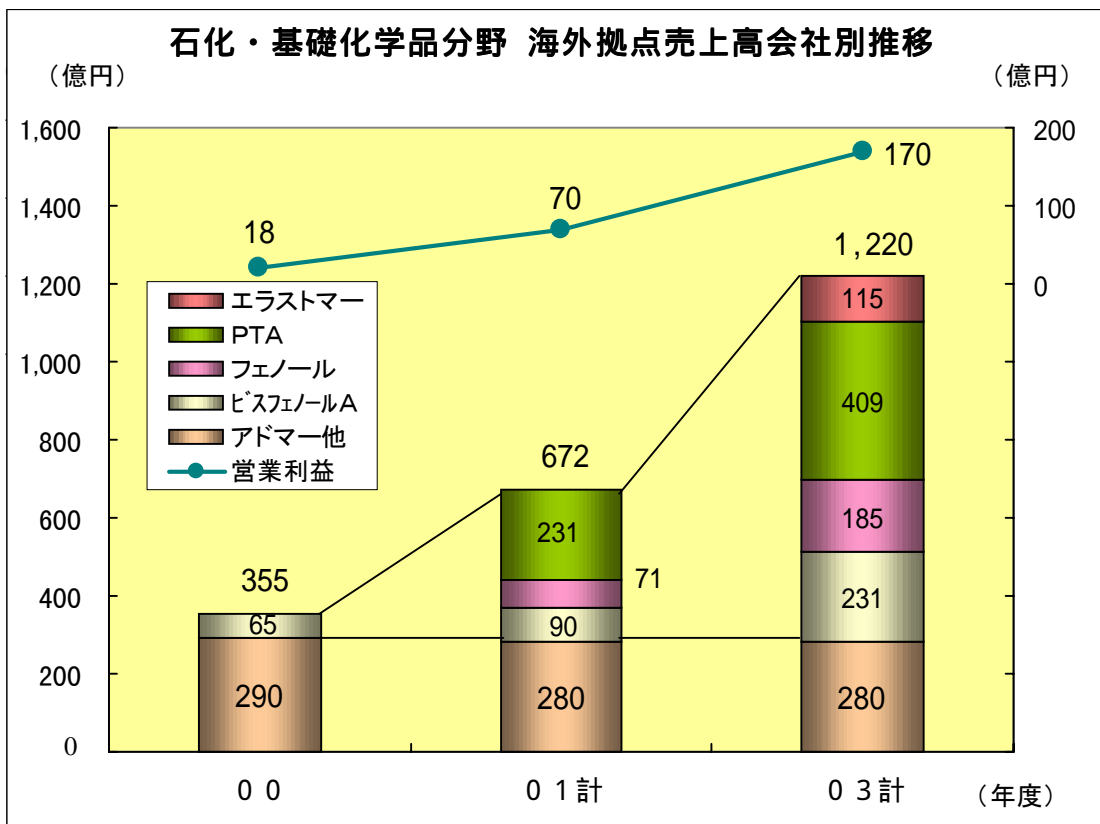
◆機能性材料分野

輸出を中心に海外顧客を獲得し、収益の拡大を推進する。

代表的な製品の輸出売上高増(00→03年度:515億円)

- ウレタン関係: 215億円
- 電子情報材料関係: 65億円
- 触媒関係: 48億円
- 樹脂加工関係: 45億円
- 機能性ポリマー関係: 30億円
- 精密化学品関係: 36億円

石化・基礎化 アジア生産拠点続々立上り、収益拡大に貢献



◆石化・基礎化学品分野のアジア市場の旺盛な需要を獲得すべく、現地生産拠点を構築

◆01から03年度の間にフェノール、BPA、PTA、エラストマーのプラントの増設を行い、収益の拡大を実現

◆00年度→01年度の利益拡大
18億円→70億円(+52億円)
増益の主たる内訳

PTA 36億円
フェノール 新規稼動 4億円
BPA 6億円

◆00年度→03年度の利益拡大
18億円→170億円(+152億円)
増益の内訳

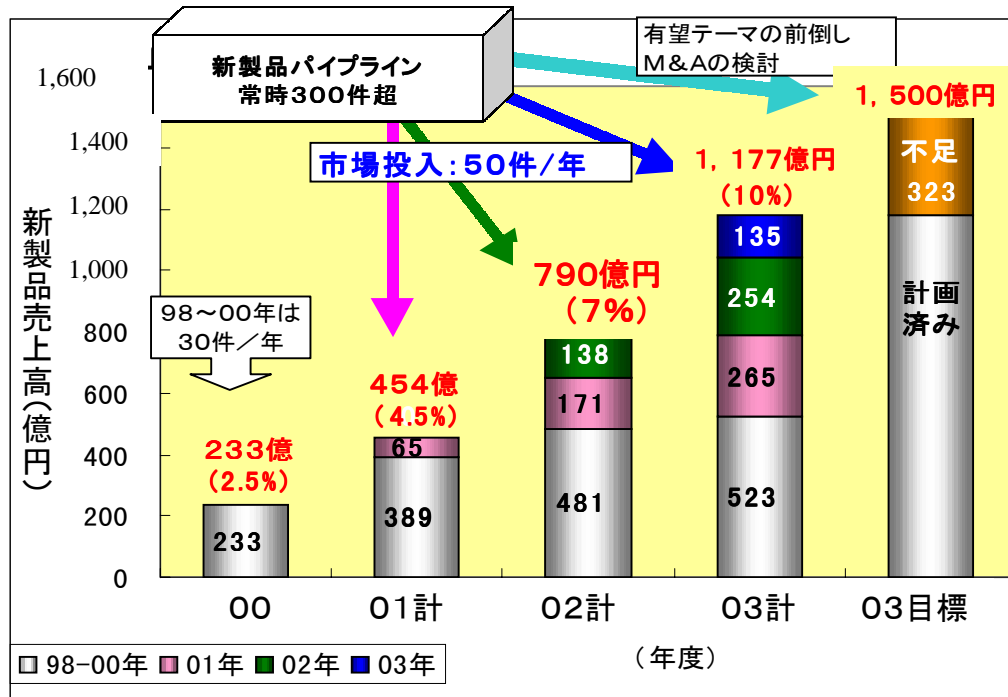
エラストマー 24億円
PTA 85億円
フェノール 15億円
BPA 12億円
アドマー他 16億円

品目	所在地	能力増	完工	00年度	01年度	02年度	03年度	会社略称
フェノール新設	シンガポール	20万トン/年	01年8月					MPHS
BPA 第1期	シンガポール	7万トン/年	99年					MBS
BPA 第2期	シンガポール	7万トン/年	02年					
BPA 第3期	シンガポール	7万トン/年	03年					
PTA 増強	タイ	40万トン/年	02年					SMPC
エラストマー	シンガポール	10万t/年	02年					MELS

新製品パイプラインを拡充、市場投入を加速！

◆上市年別の新製品拡大計画

()は新製品売上高比率



◆新製品パイプライン数

担当部門	開発ステージ		開発初期		開発後期		パイプライン 合計/件
	I	II	III	IV	III	IV	
基礎化学品・樹脂本部	5	3	9	5			22
化成品事業本部	22	17	10	14			63
機能製品事業本部	27	17	31	17			92
精密化学品事業本部	19	22	22	12			75
コーポレート	62	26	0	0			88
01年度合計	135	85	72	48			340
00年度合計(参考)	57	75	50	45			227

◆新製品の投入数を拡大

- ・パイプラインの拡充
00年227件→01年340件
- ・今後、50~60品目を毎年市場投入

◆01年度以降上市の重点分野と製品例

☆機能性樹脂

- ・生分解性樹脂
(03年度売上高目標: 30億円)

☆電子情報材料

- ・プラスマディスプレイ(PDP)用光学フィルター
(03年度売上高目標: 40億円)
- ・耐熱基板および基板用樹脂
(03年度売上高目標: 25億円)

☆樹脂加工品

- ・長繊維強化複合シート(LFP)
(03年度売上高目標: 30億円)
- ・不織布(SMS,CLBS)

☆精密化学品

- ・殺虫剤(ハロゲンフリー農薬)
(03年度売上高目標: 40億円)
- ・高機能レンズ用材料
(03年度売上高目標: 25億円)
- ・記録メディア用色材
(03年度売上高目標: 20億円)

◆00年上市した主要製品

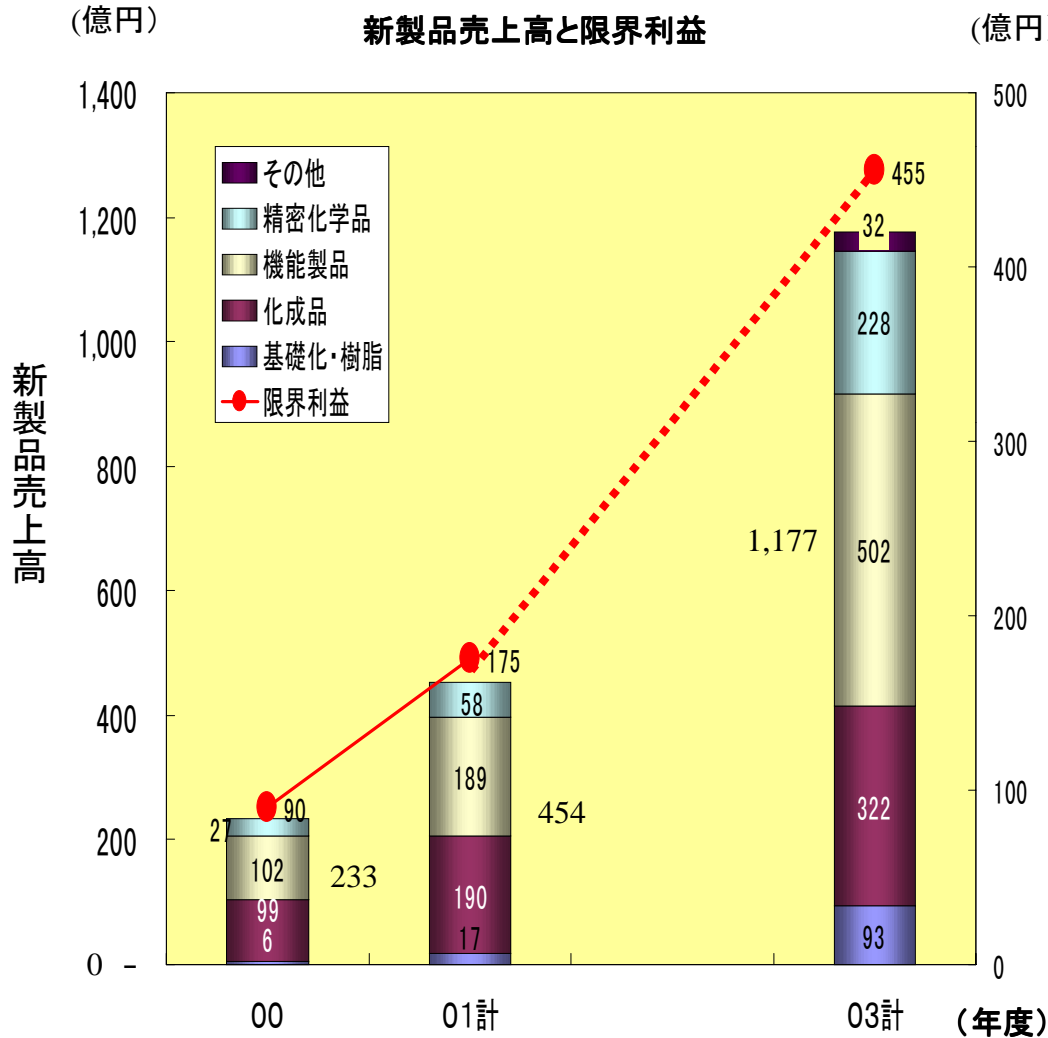
(00年に初めて売りが立った製品は22品目33億円)

☆機能製品: 約27億円

不織布SMS、LFP等

☆化成品: 約5億円

新製品投入により限界利益を拡大



◆限界利益増(00年→01年→03年)

90億円→175億円→455億円

- ・精密化学品 +78億円
- ・機能製品 +155億円
- ・化成品 +86億円
- ・基礎化・樹脂 +30億円

◆01年度限界利益増(+85億円)に寄与する製品

【化成品】 +30億円

- ・新規ウレタン樹脂(MTCl)
- ・POフィルム粘着剤
- ・環境対応ヒートシール剤
- ・ルーカント
- ・ウレタン発泡システム

【機能製品】 +35億円

- ・PDP用光学フィルター
- ・耐熱基板
- ・100℃耐熱シルバーリフレクター
- ・不織布(SMS、クロスライクバックシート)
- ・LFP

【精密化学品】 +20億円

- ・レンズ材料
- ・CD-R用色素